

介護医療連携運営推進会議実施報告書

令和 7年 9月 19日

事業所名	定期巡回池上長寿園24	サービスの種類	定期巡回随時訪問型介護看護
電話番号	(6410) 5711	報告者 職・氏名	管理者
開催日時	令和 7年 9月 19日(金) 15:00 ~ 16:00		
開催場所	特別養護老人ホーム 2F 会議室		
出席者 9人	《内訳》 (地域代表)久が原東自治会会長 久が原地区民生委員, 児童協議会会長 (地域医療関係者) 訪問看護事業所 管理者1名 (区・地域包括支援センター) 包括支援センター上池台 職員1名 包括支援センター 嶺町 職員1名 包括支援センター久が原 職員1名 (事務局) 池上事業部門統括事業所長 定期巡回管理者 定期巡回職員1名		

◆活動報告・活動計画

別紙「活動報告書」の通り

◆事業所に対する要望・意見(9/11に起きた記録的短時間大雨について 地域の関わり)

・久が原自治会 会長様 より

自治会として「要支援者MAP」を作成し要支援者をリスト化している。しかし実際に災害対策本部のメンバーがどこまで集まれるのか、役割が不安定である為、要支援者の救助法を明確化していく必要がある。『久が原ルール』にある『近所』を大事にしておきお声掛けや挨拶を通じて近所を大切にしている。

・久が原地区民生委員・児童協議会 会長様 より

夜間に地震や浸水等が発生した場合、定期巡回ではどのような行動をとっているのか？
民生委員では『久が原ルール 自助・近所・公助』を基に行動するが何処からどのような連絡がくるか分からない。また、名簿はあるがその名簿を何処まで共有しているのか分からない。

・地域包括支援センターより

定期巡回サービスは介護者がいない要介護者の見守りの役割の目も担っている。

・ 地域包括支援センターより

短時間の大雨などの場合、土嚢を用意しても追いつかない為、止水板などを備蓄で置いておく方が良いのではないか？との地域からの声もあった。
道路が冠水しており救急が遅れる事例も聞いている為、地域でのネットワーク、呼び掛けによる助け合いの小グループが必要と感じた。

・地域包括支援センターより

近所に繋がりや引越等もありなかなか難しい部分もあるが、気に掛ける程度で良いのでネットワーク作りが大切だと思う。定期巡回サービスについては見守りが必要なご家族が多くいらっしゃる為、そのような方にも情報提供出来たらよいと感じた。
また地域を巡回していく中でも気付きがあると思うので情報共有していければ有効になると思う。

・訪問看護事業所より

ご利用宅で床下浸水があり、雨水を掻き出す作業があったが近所の方の手助けがあり、ご近所を通じての助け合いも見られた。定期巡回サービスとの連携は諸所の事情により難しい場合もあるが、今後も連携をしっかりとっていきたい。

◆事務局より

・池上事業部門統括事業所長 より

貴重なご意見ありがとうございました。

自治会の皆様、町会の皆様、民生委員の皆様、サービスに入っている地域の皆様のお力添え、お声のおかげで定期巡回のサービスに繋がっています。

今回の災害の事も含めて地域との関わりを強く感じています。

大雨の当日は施設の周りに冠水箇所もあり、職員が地域に出てお手伝いをするのは難しかったです。サービスをご利用中の方々の安否を優先し、その時出来ることを各々が力を合わせながら地域と一緒に乗り越えていければと考えています。

地域の皆様が健やかに永く在宅生活を続けられるようにお手伝いさせていただきたい。

・ 定期巡回管理者 より

お忙しいところ有難う御座いました。

こういうケースはどうなんだろう？というような場面でも連絡を取り合って地域で繋がっていければと考えています。お気軽にお問い合わせ下さい。